

令和5年度 東京都市町村社会教育委員連絡協議会 第1回理事会（報告）

1 日 時

令和5年7月11日（火） 午後3時～午後4時30分

2 場 所

調布市文化会館たづくり8階 映像シアター

3 次 第1 開会あいさつ

2 報告事項

- (1) 令和5年度役員・理事名簿および輪番表他について
- (2) 令和5年度全国社会教育委員連合表彰について
- (3) 令和4年度（一社）全国社会教育委員連合第3回理事会・総会について
- (4) 令和5年度（一社）全国社会教育委員連合第1回理事会・総会について
- (5) 令和5年度関東甲信越静社会教育委員連絡協議会 第1回理事会について
- (6) 都市社連協の会議及びブロック研修会等の開催方法のアンケート結果について
- (7) その他

3 協議事項

- (1) 令和5年度都市社連協ブロック研修会について
- (2) 令和5年度都市社連協交流大会・社会教育委員研修会実施要綱（案）について
- (3) その他

4 その他

第54回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会 令和5年度栃木県社会教育委員協議会研修会 開催要項



1 研究主題 今、改めて考える「ふれあい」をとおしたつながりづくり・地域づくり
～ウェルビーイングの実現に向けた社会教育委員の役割～

2 開催趣旨

現在、グローバル化や情報化、少子高齢化など社会の急激な変化に伴い、多文化共生社会の形成や「Society5.0」の実現に向けた未来技術の活用など、多様化・複雑化する諸課題への対応が求められています。さらに、新型コロナウイルス感染症は、地域社会における人と人との関係性や地域コミュニティに大きな変化をもたらしました。ポストコロナ期における新たな学びの在り方を考える上で、一人一人の多様な幸せであるとともに社会全体の幸せでもあるウェルビーイング (well-being) の理念の実現を目指すことが重要です。

栃木県では、幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を「ふれあい学習」と称し、心豊かな青少年の育成や地域で子どもを育む環境づくりを進めています。新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え、地域コミュニティを再構築していくためにも、人と人との「ふれあい」の価値を再確認し、学びの場を通じて地域住民の「つながり」をつくり、ウェルビーイングを実現するための具体的方策を皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

3 期日 令和5年11月21日(火)～22日(水)

4 会場 栃木県宇都宮市内 2会場
 ・栃木県総合文化センター (〒320-0033 栃木県宇都宮市本町1-8)
 ・ホテルニューイタヤ (〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り2-4-6)
 【1日目】全体会 栃木県総合文化センター メインホール
 【2日目】分科会
 第1分科会 栃木県総合文化センター サブホール
 第2分科会 同上 特別会議室
 第3分科会 同上 第1会議室
 第4分科会 ホテルニューイタヤ 天平の間
 第5分科会 同上 同上

5 参加費 3,500円(参加資料代等)

6 主催・共催 一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、
第54回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会実行委員会、
栃木県社会教育委員協議会

7 後援 栃木県、宇都宮市、栃木県教育委員会、栃木県市長会、栃木県町村会、
栃木県市町村教育委員会連合会、栃木県社会教育振興協議会、
栃木県公民館連絡協議会

8 参加対象 関東甲信越静各都県・政令指定都市・区市町村の社会教育委員、社会教育担当職員
及び社会教育関係者、生涯学習・社会教育に関心のある方等

9 日程

	10:00	11:00	11:30	12:30	13:00 13:10	14:30 14:40	16:00 16:20	18:00	
第1日目 11月21日(火) 【全体会】			受付 ※12:00～12:20 フトラクシオン	開 会 行 事	記念講演	シンポジウム	閉 会 行 事	移 動	情 報 交 換 会
	9:20	10:00		12:30					
第2日目 11月22日(水) 【分科会】		受付	分科会 (分科会ごとに閉会)						

10 大会内容

【11月21日(火)】(全体会)

11:30~

受付

12:00~12:20

歓迎アトラクション

白鷗大学ハンドベルクワイア

12:30~13:00

開会行事

13:10~14:30

記念講演

演題:「作新学院高等学校硬式野球部 甲子園優勝の軌跡

~『ふれあい』をとoshitつながりづくりの実践~」

講師:第98回全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園2016)優勝校

作新学院高等学校教諭(硬式野球部監督)

小針 崇宏 氏

14:40~16:00

シンポジウム

テーマ「今、改めて考える『ふれあい』をとoshit

つながりづくり・地域づくり」

~ウェルビーイングの実現に向けた社会教育委員の役割~

[コーディネーター]

中村 祐司 氏 (宇都宮大学地域デザイン科学部教授)

[パネリスト]

生井 泉 氏 (親学習チーム日光代表)

菊地 孝行 氏 (大田原市地域学校協働活動推進員)

濱野 将行 氏 (一般社団法人えんがお代表理事)

井上 昌幸 氏 (栃木県総合教育センター生涯学習部長)

16:00~16:20

閉会行事

【11月22日(水)】(分科会)

10:00~12:30(受付 9:20~)

<p><第1分科会> テーマ:ウェルビーイングの実現に向けた社会教育の取組 助言者:帝京大学経済学部教授 山口 泰史 氏</p>	
<p>発表者・テーマ・内容</p>	<p>【神奈川県横浜市】 小野寺 紀子 氏 (横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課長) 「第33期横浜市社会教育委員会議提言 ~視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)に基づく取組の方向性について~」 ◇誰もが読書ができる社会を目指して「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(以下、読書バリアフリー法)」が令和元年に成立しました。横浜市社会教育委員会議では、「読書バリアフリー法に基づく取組の方向性について」をテーマに、協議が行われ、令和5年2月に提言がまとめられました。本提言、及び本市の読書バリアフリーの取組状況について事例発表します。</p>
	<p>【栃木県佐野市】 堀川 悦郎 氏 (佐野市社会教育委員会議副委員長) 「佐野市第三のグルメ 佐野黒から揚げ誕生の秘話~地域の魅力の発見、つながりづくりを目指して~」 ◇佐野市のパパたちは、知恵とパワーを結集して、パパたちだって何かできるはず!と、未来の子供たちに向けて地域の魅力を再発見し、地域のつながりづくりを目指して新たな地域商品を創り出す!パパプロe街佐野奉行所はそんなビジョンをもった、未来のためのプロジェクト!現在の活動内容も併せて発表します。</p>
<p><第2分科会> テーマ:子ども・若者が地域課題解決に取り組む機会の充実 助言者:宇都宮共和大学シニアライフ学部特任教授 陣内 雄次 氏</p>	
<p>発表者・テーマ・内容</p>	<p>【埼玉県白岡市】 野口 英夫 氏 (「町ぐるみん白岡」会長・白岡市社会教育委員議長) 「町ぐるみん白岡の活動について」 ◇子どもたちの健全な成長の支援や地域の教育・子育て関係団体の連絡調整役となって活動の活性化を支援したり、子育て中の親へ学習機会を提供したりしながら、家庭・地域・学校などの関係の円滑化を図っている「町ぐるみん白岡」の活動を紹介します。</p>
	<p>【栃木県栃木市】 荒川 里子 氏 (栃木市社会教育委員会議委員) 「地域ぐるみで子どもたちの『生きる力』を育む教育システムの推進」 ◇学校・家庭・地域の連携による「とちぎ未来アシストネット」として、市民が学んだ成果を地域や児童・生徒に還元する取組が行われ、児童・生徒は地域の行事やイベントに参加し、地域貢献活動を行う双方向の取組を紹介します。</p>

<第3分科会> テーマ:今後求められる社会教育委員の役割 助言者:作新学院大学女子短期大学部名誉教授 青木 章彦 氏	
発表者・テーマ・内容	【神奈川県愛川町】 萩原 庸元 氏 (愛川町社会教育委員会議長) 「愛川町を愛する～ふるさと愛川の豊かさと愛着を感じる社会教育の振興をめざして～」 ◇「人のつながり」:愛川町を愛する人材を育成するという理念のもと、これまでの事例をまとめて紹介し、地域総ぐるみで子どもたちを育てる体制づくりをさらに進めます。 「文化の継承」:愛川町の歴史やよさを子どもたちや町内外の方に伝えていこうと、調べたことを紙芝居やスライドにまとめて発信します。
	【栃木県宇都宮市】 遠藤 敦子 氏 (宇都宮市清原生涯学習センター専任) 「清原の魅力を発信しよう!! ～わがまち 清原を知ろう～」 ◇LRT開通を見据え、地区内における観光振興を図るため、地域住民が地域の歴史・伝統・民話・農業など地域資源を幅広く学び、清原の魅力を発信できる人材を育成する講座を開催しました。

<第4分科会> テーマ:地域資源を生かす社会教育の取組 助言者:足利大学工学部准教授 大野 隆司 氏	
発表者・テーマ・内容	【千葉県富津市】 高橋 栄二 氏 (富津市社会教育委員会議委員長) 伊藤 伸久 氏 (富津市教育委員会事務局生涯学習課社会教育主事) 「図書館のない市に図書館ができた!～公民館カフェから飛び出す市民との協働～」 ◇令和3年に市制施行50周年を迎えた富津市は「図書館のない市」としても有名でした。「まず今ある公民館図書室を十分に活用しよう」という社会教育委員の提言から動き始めたちょうどそのとき、「図書室を整理させてください」という子育て世代の市民の声。これをきっかけにできた市民グループとの協働は、平成30年度「ちばコラボ大賞」を受賞。そんな市民の熱もあり、ついに令和5年4月、市立図書館が開館しました。
	【栃木県高根沢町】 小堀 秀一 氏 (高根沢町社会教育委員委員長) 斎藤 洋一 氏 (高根沢町教育委員会事務局生涯学習課係長) 「未来につながる 人づくり まちづくり～青少年の健全育成に向けた取組～」 ◇高根沢町では、地域みんなで子どもを育てるため、町内の各種団体、関連施設、企業と連携して、体験・交流活動を実施し、ふれあい交流活動を推進しています。「きらきらフェスタ」や「夏休み!たんたん探検隊」など、青少年の健全育成に向けた「一人ひとりが主役となる、人づくり・まちづくり」を目指した取組を紹介します。

<第5分科会> テーマ:「命を守る」社会教育 助言者:宇都宮大学地域デザイン科学部准教授 石井 大一郎 氏	
発表者・テーマ・内容	【静岡県裾野市】 小田 圭介 氏 (裾野市社会教育委員長) 「抱え込まない社会教育～多様な主体による関わりで隙間を埋める～」 ◇東地区おやじの会による「何にもしない合宿(月に一度、100人規模のお泊り会)」や、「体育館“解”放(ただ体育館を貸し切って開放するだけの場)」、消防東分団による「消防団クラブ(消防団員による多種目スポーツ教室)」など、地域の中で多様に人と人を繋げその関係を日常化していく実際の事例を紹介しながら大切にしている視点をお伝えします。
	【栃木県真岡市】 横山 充 氏 (真岡市社会教育委員会議委員長) 飯野 滋生 氏 (NPO法人ま・わ・た代表) 成田 雪子 氏 (NPO法人ま・わ・た 多機能型事業所 そらまめ所長) 「家庭と地域とのつながり(多様な主体との連携・協働による活動の充実)」 ◇NPO法人ま・わ・たは、真岡市市民活動推進センターの指定管理者であり、フードバンク、地域食堂の運営、図書館プロジェクトのサポートなどを行っています。また、各種活動において、小中学校、こども家庭総合支援拠点、図書館、同地域のNPO法人など、行政を含めた多様な主体と協働し、交流活動を通じた、つながりづくり・地域づくりに貢献しています。 また、真岡市社会教育委員会議では、その活動の報告を受け、各団体との連携を図っています。

11 開催方法

(1) 開催方法について

- ・全体会は、対面とライブ配信との併用で行います。
- ・分科会は、対面で行います。ライブ配信は行いません。

(2) 参加方法について

会場参加とライブ配信による参加の二通りの方法があります。

① 会場参加を希望される方

大会申込みサイトからお申込みください。団体でのお申込みも可能です。

② ライブ配信による参加を希望される方

大会申込みサイトから個人(一人)で申し込んでください。

ライブ配信による参加を申し込まれた方へは、事前に視聴用の専用アドレスを配付します。

申込登録された住所へ、事前に大会冊子を郵送します。また、大会終了後に大会報告書を郵送します。

③ 参加方法の変更を希望される方

会場参加申込者で、都合により会場へ出かけられなくなった場合、ライブ配信による参加に変更することができます。

参加方法を変更する場合は、必ず申込受付窓口(東武トップツアーズ)へ大会の8日前までにメールで御連絡ください。変更締切日後に御連絡いただいた場合、宿泊費等の取消料が発生します。また、事前に大会冊子が届かないことがあります。

なお、ライブ配信による参加申込者が会場参加へ変更することはできません。

		会場参加申込者	ライブ配信による参加申込者
1	参加費用	3,500円	3,500円
2	大会冊子の配付	○(会場で配付)	○(郵送により配付)
3	ライブ配信用アドレスの配付	○	○
4	全体会への参加	○(会場)	○(ライブ配信)
5	分科会への参加	○(会場)	×
6	大会報告書の配付	希望者は別途購入	○(郵送)

(3) ライブ配信視聴における注意事項

ライブ配信による参加を希望される方は、以下の注意事項を確認いただき、御了承の上、お申込みくださいますようお願いいたします。

- ・ 高速で安定したインターネット回線、ならびに Wi-Fi 環境が必要です。
- ・ 視聴に関する通信費用は参加者様に御負担いただきます。
- ・ ライブ動画配信はデータ通信量が多くなることが想定されます。スマートフォンで視聴される場合は Wi-Fi の御利用を推奨します。
- ・ インターネット回線の接続が不安定な場合、一時停止や映像の乱れなどが起こり、うまく視聴できないことがあります。その他、不慮の障害等で一時停止や映像の乱れなどが起こる可能性がありますことを御了承ください。
- ・ 固定カメラで撮影した映像の配信です。字幕や手話通訳等の対応がありませんので御了承ください。
- ・ 講師が使用するスライド資料について、配信上でスライド内容を確認することは難しい場合があります。基本的には音声で確認いただくこととなりますことを御承知おきください。講演等の内容の詳細は後日送付する大会報告書で御確認いただくこととなります。
- ・ ライブ配信を途中から視聴した場合はその時点からの内容となります。巻き戻しての再生はできません。
- ・ 「アーカイブ動画」の配信は行いませんので、当日の該当時間後に視聴することはできません。御了承ください。

12 駐車場について

(1) 乗用車で御来場の方

- ・ 全体会及び分科会のどちらの会場も、御来場者様用の駐車場はありません。できるだけ公共交通機関を御利用ください。
- ・ 栃木県総合文化センターには来場者用の駐車場がありません。周辺の有料駐車場を御利用いただくこととなりますので御了承ください。
- ・ ホテルニューイタヤには駐車場がありますが、台数に制限があるため、駐車いただけない場合もあります。その場合、周辺の有料駐車場を御利用いただくこととなりますので御了承ください。
- ・ 有料駐車場の駐車料金は、御来場者様が御負担ください。

(2) 貸切バスで御来場の方

- ・ 御希望の方は、各都県・政令指定都市の社会教育委員連絡協議会を通してお問合せください。

行事等結果報告

社会教育委員の会議
令和5年8月17日
地域学習支援課

1 行事名	令和5年度 姉妹都市小平町との少年少女交歓交流事業
2 開催年月日等	令和5年7月31日(月)～8月3日(木) (3泊4日)
3 会場	市内施設 ほか
4 内容	<p>当市と姉妹都市小平町の少年少女が宿泊等の共同活動を通して、親睦と両市町間の理解を深め、郷土社会の発展に寄与できる人間形成を目指す。</p> <p>本年度は、小平町の少年少女を小平市で迎えた。</p> <p>青少年委員4人(1人途中交替のため実質5人)、看護師1人が事業期間中の参加者引率等を担当した。</p> <p>対象 小学6年生～中学1年生</p> <p>日程</p> <p>7月31日(月) 市長表敬訪問、対面式</p> <p>8月1日(火) 市内施設見学 ほか</p> <p>8月2日(水) 東京ディズニーランドでのグループ活動</p> <p>8月3日(木) お別れのつどい</p>
5 主催	小平市教育委員会 小平町教育委員会
6 参加者数	小平市 男子 7人 女子 8人 計15人 小平町 男子 8人 女子 12人 計20人
7 特記事項	小平市男子1人が体調不良により欠席 小平市男子1人が体調不良により8月1日(火)に早退
備考	

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和5年8月17日
中央公民館

1 行 事 名	公民館主催イベント（8月）
2 開催年月日等	友・遊こどもまつり 令和5年8月26日（土）午前10時～午後3時
3 会 場	中央公民館
4 内 容	<p>地域における多様な主体と連携し、主に小・中学生を対象として次の体験プログラムを提供する。</p> <p>公民館への新規来館のきっかけづくりとなるよう、音楽会や講演会等を同時開催する。</p> <p><主な体験プログラム></p> <p>「ビーズでおしゃれなブレスレットをつくろう！」「拓本（たくほん）に挑戦しよう！」「絵手紙をつくろう！」「ハンドメイドを体験しよう！」「むかし遊びを体験しよう！」「ひまわりの練り切りをつくろう！」「ドイツゲームで遊ぼう！」「Nゲージを走らせよう！」「ボッチャをやってみよう！」「シークレットブック、読みきかせ」、「紙芝居と大きな絵本の読み聞かせ」。</p> <p><音楽会・講演会・映画会></p> <p>音楽会「音楽と笑いのエンターテイメントを楽しもう」、講演会「バーンアートのセカイに飛びこもう」、子ども映画会「内容未定」。</p> <p><その他></p> <p>「縁日（スーパーボールすくい等）」、「白パイとパチリ」。</p>
5 主 催	中央公民館
6 特 記 事 項	令和2年度 中止 令和3年度 ZOOM 配信による体験メニュー参加者数 76人（大人を含む） 令和4年度 ZOOM 配信による体験メニュー参加者数 28人（大人を含む）
備考：	

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和5年8月17日
中央図書館

1 行事名	図書館ボランティア体験
2 開催年月日等	令和5年8月23日(水) 午前10時～午後4時
3 会場	中央図書館
4 内容	<p>目的: 見えないところで行っているさまざまな図書館業務を体験し、また普段は入れないバックヤードの様子などを紹介することで、図書館への理解や興味を持ってもらう機会とする。また、図書館で働くために役立つ情報の紹介を行う。</p> <p>対象: 中学生・高校生及び中学生・高校生に相当する年齢の方</p> <p>内容: 図書館の仕事の紹介、カウンター業務(貸出・返却)、本の排架・整架、図書修理、選書(一般)、レファレンス体験、館内見学等</p> <p>定員: 15人程度(申込み多数の場合は抽選)</p> <p>申込み: 7月22日(土) 午前10時から受付。 ※受付は電子申請のみ</p> <p>募集: 小平市図書館ホームページ、ポスター、チラシ</p>
5 主催	小平市教育委員会
6 特記事項	
備考	

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和5年8月17日
中央図書館

1 行事名	絵本の読み聞かせ実践講座
2 開催年月日等	令和5年9月7日(木)・9月14日(木)全2回 各回 午前10時～12時
3 会場	中央図書館
4 内容	目的: 大人数の子どもたちに絵本を読み、楽しんでもらう方法を、実践を交えて学ぶ。 対象: 市内在住・在学・在勤で、学校などで子どもたちに読み聞かせを行っている方、これから実演の予定のある方 講師: 齋藤淑子氏(小平市学校図書館 学校司書、元和洋女子大学講師) 定員: 12人(先着順) 託児: 3人(先着順)※1歳児～学齢前まで 申込み: 8月22日(火)午前10時から受付。 募集: 市報(8月20日号)、小平市図書館ホームページ、ポスター、メールマガジン
5 主催	小平市教育委員会
6 特記事項	
備考	

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和5年8月17日
中央図書館

1 行事名	大人のためのおはなし会
2 開催年月日等	令和5年9月9日(土) 午前10時30分～12時
3 会場	中央図書館
4 内容	<p>目的: 大人の方を対象として、世界の昔話や創作のおはなしを題材におはなし会を実施する。普段は子どもが聞いているおはなし会に参加することで、子どもの豊かな想像力や本への興味を理解してもらう機会とする。</p> <p>対象: 中学生以上 定員: 12人(先着順) 申込み: 8月23日(水) 午前10時から受付。 募集: 市報(8月20日号)、小平市図書館ホームページ、ポスター、メールマガジン</p>
5 主催	小平市教育委員会
6 特記事項	
備考	

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和5年8月17日
中央図書館

1 行 事 名	小平市立図書館講演会「読み聞かせデビューは何歳から？～絵本の読み聞かせが幼児にもたらすもの」
2 開催年月日等	令和5年10月7日（土）午後2時～4時
3 会 場	中央図書館
4 内 容	<p>目 的：乳幼児期の絵本の読み聞かせが、子どもの成長にどのような効果をもたらすのか、講師の研究や活動をもとに講演を行う。</p> <p>対 象：絵本でつながるボランティア、一般市民</p> <p>講 師：仲本 美央氏（白梅学園大学教授）</p> <p>定 員：絵本でつながるボランティア 40人 一般市民 40人 最大80人程度</p> <p>託 児：6人（先着順）※1歳児～学齢前まで</p> <p>申込み：9月23日（土）午前10時から受付。</p> <p>募 集：市報（9月20日号）、小平市図書館ホームページ、ポスター、チラシ、メールマガジン</p>
5 主 催	小平市教育委員会
6 特 記 事 項	
備考	